

1 つぎの おはなしを よんで もんだいに こたえましょう。

ぼくは いちねんせいです。あさ、
ママが いいました。

「みちが ぬれてるよ。てを つな
ごう」

ぼくは ママのてを ぎゅつとに
ぎりました。しんごうが みどり。

「いち、に、さん」と あるくと、
くるまは ぴたつと とまりまし
た。ママは ほほえんで いいま
す。

「ては あんぜんの ひも だよ」
がっこうで、なきそうな ともだ
ちに てを さしだしました。

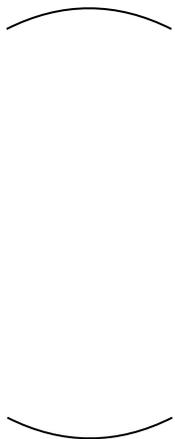
「いっしょに いごう」
ては あたたく、こころも ぽか
ぽか。

かえりみち、ともだちが
「こんどは ぼくが てを つなぐ
よ」

と いいました。ふたりの ては
かるく ゆれて、うれしい 一日に
なりました。



(1) はじめに、「てをつなごう」と
いったのはだれですか。



(2) ママが「てをつなごう」といっ
たりゆうとして、いちばんちか
いものをえらびましょう。

- ① みちがぬれていて、あぶないから。
- ② はやくはしりたかったから。
- ③ おべんとうをはこぶため。

(3) つぎの ぶんしょうの ことばを
うめましょう。

「ては () の
ひもだよ。」

(4) さいごに「ぼくがてをつなぐ
よ」といったのはだれですか。

- ① ぼく
- ② ともだち
- ③ ママ

1 つぎの おはなしを よんで もんだいに こたえましょう。

ぼくは いちねんせいです。あさ、
ママが いいました。

「みちが ぬれてるよ。てを つな
ごう」

ぼくは ままのてを ぎゅつとに
ぎりました。しんごうが みどり。

「いち、に、さん」と あるくと、
くるまは ぴたつと とまりまし
た。ママは ほほえんで いいま
す。

「ては あんぜんの ひも だよ」
がっこうで、なきそうな ともだ
ちに てを さしだしました。

「いっしょに いごう」
ては あたたかく、こころも ぽか
ぽか。

かえりみち、ともだちが
「こんどは ぼくが てを つなぐ
よ」

と いいました。ふたりの ては
かるく ゆれて、うれしい 一日に
なりました。



(1) はじめに、「てをつなごう」と
いったのはだれですか。



(2) ママが「てをつなごう」といっ
たりゆうとして、いちばんちか
いものをえらびましょう。

- ① みちがぬれていて、あぶないから。
- ② はやくはしりたかったから。
- ③ おべんとうをはこぶため。

(3) つぎの ぶんしょうの ことばを
うめましょう。

「ては (あんぜん) の
ひもだよ。」

(4) さいごに「ぼくがてをつなぐ
よ」といったのはだれですか。

- ① ぼく
- ② ともだち
- ③ ママ